

不審な詐欺メールや SNS を利用した投資詐欺にご注意ください！

2025年12月25日

企業の社長や役員をなりすました詐欺メールを送信し、従業員に金銭を振り込ませたり、機密情報を送らせるなどの指示を行う詐欺、いわゆるCEO詐欺が全国で確認されています。

また、動画投稿サイトの広告等から証券会社や著名人などを騙り、投資の勧誘が行われている事例も多数発生しています。

不審なメールや動画にお気づきの際は、開封や閲覧せずに送信元・発信元が正しいか必ずご確認ください。

CEO詐欺とは…

社長など最高経営責任者である「チーフ・エグゼクティブ・オフィサー(Chief Executive Officer)」になりすまして、従業員や取引先を騙し、金銭や機密情報を搾取する詐欺手口のことをいいます。

1. 詐欺メールに使われる手口

- ・経営者や上司になりすまし、「急ぎで対応してほしい」と振込や情報提供を求める。
- ・本物に似たメールアドレスを悪用して、正規の連絡に見せかける。
- ・LINEグループの作成など、外部サービスへの誘導を行う。

2. 動画投稿サイトの広告等からの手口

- ・誘導された先のアカウント名が「〇〇証券」、「〇〇運用会社」などの名称のほか、著名人の名称や画像が使われている。
- ・最初は情報交換や勉強会から始まり、その後、虚偽の成功談をもとに投資話を持ち掛け、架空の口座で取引させ、しばらくは利益が出て出金もできるかのように装いながら、追加で高額な入金をさせる。

3. 不審なメールや動画に気づいた場合

- ・差出人のメールアドレスを必ず確認してください。
- ・内容に不自然な点があれば、会社や自社の社長など正当な相手に直接、電話にてお問い合わせください。
- ・リンクのクリックや、添付ファイルをダウンロードしないでください。
- ・個人情報を送らないでください。

以上